

令和元年 10 月吉日

最終処分場計画・管理担当者様

NPO 最終処分場技術システム研究協会
理事長 上田 滋夫

最終処分場の適正な維持管理に係る講習会(無料)のご案内
－埋立地の長寿命化の対応と早期安定化に向けて－

日頃より、当協会の活動にご理解をいただき、ありがとうございます。

当協会では、最終処分場に係る技術的課題について長年研究してまいりましたが、近年の最終処分場は、埋立廃棄物量の減少による埋立期間の長期化、かつ埋立廃棄物は無機化するなどの性状変化などにより、施設・設備の老朽化や埋立地内雰囲気の嫌気性化などの課題が顕在化しております。

埋立廃棄物の密度が計画値よりも高くなり、埋立廃棄物層内が締め固まりすぎて雨水が浸透しなくなったり、嫌気化による水質やガス質が悪化したり、貯留構造物が変形したりなどの事態も散見されるようになっています。

浸出水処理施設も、生物処理不要な水質であるにも拘わらず、従前どおり生物処理プロセスを稼働させていることから無駄な経費を要したり、飛灰に含まれる有機キレート剤由来の窒素が処理困難となったりもしています。

また、50 年以上も埋め立てられる施設も多数ありますが、遮水シートや漏水検知システムは、このような長期間の耐久性は確認されていません。

このような課題に対応するためには、施設・設備の機能と材質を十分理解するとともに、埋立地の機能を理解して適正な埋立作業と維持管理を行う必要があります。

NPO・LSA では、このような今日的課題に対して、自治体等の一般廃棄物最終処分場や産業廃棄物最終処分場を計画される方、そして維持管理される方を対象として、「最終処分場の適正な維持管理に係る講習会」を開催し、今日的な課題に対応する適正な維持管理のノウハウを提供することいたしました。

この機会を利用して、最終処分場の適正な維持管理に関するノウハウを吸収していただければ幸いです。

なお、ご興味があれば、各都道府県単位で一般廃棄物最終処分場関係者や産業廃棄物最終処分場関係者の会議等の場をお借りして、個別に講習会を開催することも可能です。そのような場合は、遠慮なく NPO・LSA までお問合せください。

一 記 一

期 日 令和元年 11月 15日(金)

場 所 TKP 新橋カンファレンスセンター (ホール 14C)

<http://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-shimbashi-uchisaiwaicho/access/>

会 費 無 料

テーマ 最終処分場の適正な維持管理に係る講習会

－埋立地の長寿命化の対応と早期安定化に向けて－

プログラム

13時30分 開場・受付開始

14時00分～14時10分 挨拶、LSA の紹介 上田滋夫（理事長）

14時10分～14時30分 維持管理の重要性 志々目正高（理事、匠の会会長）

休憩

14時40分～16時10分 維持管理の課題と対応 宇佐見貞彦（副理事長）

16時10分～16時30分 最終処分場機能検査 堀井 安雄（副理事長・事業活性化委員長）

16時30分～17時30分 質疑応答 宇佐見貞彦

17時30分 閉会

申し込み締め切りは 11月 5日 (火) です。なお、会場の都合で、先着 105 名様で締め切らせていただきます。

(下記をコピーして、ファックスで事務局に送信願います。)

NPO・LSA 事務局御中

(Fax:03-3280-5973)

講習会参加申込書

11月 15日開催の最終処分場の適正な維持管理に係る講習会への参加を申し込みます。

令和元年 月 日

所 属			
部 署			
住 所	〒		
電話番号		FAX	
参加者名	1.	E-mail	
	2.		
	3.		
	4.		
	5.		
	6.		